魂に立脚した実践へ——現場の知性と哲学の融合

「人間とは何か」
古来、人間は、その問いを様々なかたちで追究してきました。
そして今、経営・医療・教育・法務・福祉など、あらゆる分野においても
もっとも古く、もっとも新しい、不可避のテーマではないでしょうか。
「TL人間学」（魂の学）は、その問いに、
「魂」という人間存在の
根本のレイヤーからアプローチする新たな「実践知」です。

- 今、現場で行き詰まりや限界を感じている方
- 教科書や理論を超えた、現実に即したアプローチを求めている方
- 未来を開くために「変化を起こしたい」と本気で願う方
- 人を「救う」「育てる」「導く」根本原理を求めている方
- リーダーとして、より深く人間を理解したい方

このような方にぜひお勧めしたいのが、
1.「高橋佳子新刊出版記念2025TL人間学シンポジウム」
2.「TL人間学シリーズセミナー2025」
です。

1 高橋佳子新刊出版記念 2025TL人間学シンポジウム

2025年6月1日（日）

13時00分	開演 各分野における問題解決と未来創造への挑戦 『心の力——人生に奇跡を起こすたった1つの方法』 出版記念講演（高橋佳子）
16時30分	終了予定
会　場	東京プリンスホテル鳳凰の間（全国各地に中継）
主　催	TL人間学シンポジウム実行委員会
連絡先	0120-945-313（10:00-17:00 日・月・祝を除く） https://www.tl-o.com/

2 TL人間学シリーズセミナー2025

第1回	7月19日（土） 14:00－22:00 7月20日（日） 9:00－17:00	第2回	10月4日（土） 14:00－22:00 10月5日（日） 9:00－17:00	第3回	12月13日（土） 14:00－22:00 12月14日（日） 9:00－17:00

会　場	東京プリンスホテル 鳳凰の間（各地にオンライン中継）
主　催	一般社団法人 TL人間学実践フォーラム
連絡先	0120-945-313（10:00-17:00 日・月・祝を除く） https://www.tl-o.com/

経営・医療・教育・法務・福祉などの
様々な現場で多くの人々が重責を担い、
複雑な選択を迫られています。

「なぜ、あの瞬間、私はあの選択をしたのか？」
「この判断で本当によかったのだろうか？」

ふと、そんな問いが湧き上がるとき、
心の奥に「もう1人の自分」が
静かに佇んでいることに
気づいたことはありませんか？

私たちは、それを「魂」と呼びます。

Another Decision Maker Asleep Within You 011

あなたの中に眠る
「もう1人の決断者（デシジョン・メーカー）」

魂は、人間のもっとも深層で行動と選択を生み出す原理

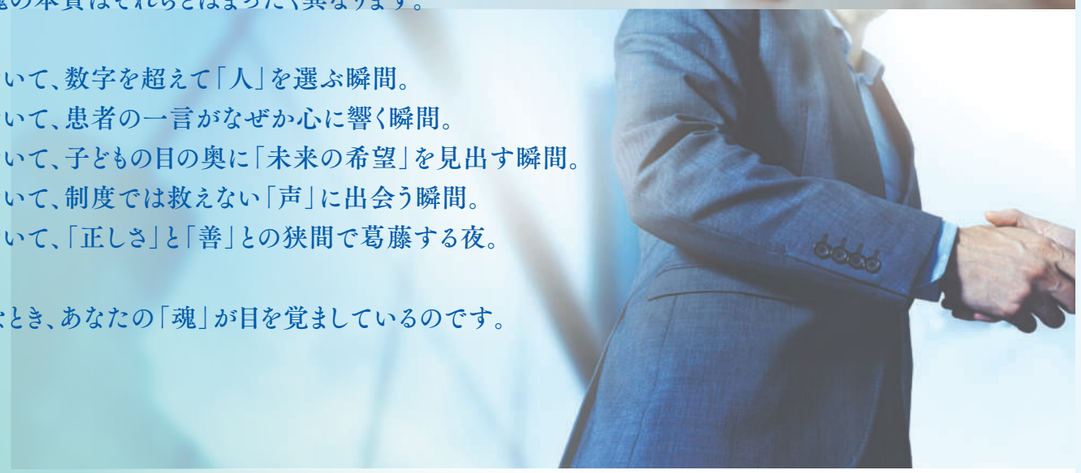
「魂」と聞いて、あなたはどんなイメージを抱くでしょうか？

「宗教的、哲学的な観念に過ぎない」
「曖昧模糊としていてよくわからない」
「何かおどろおどろしい感じ」

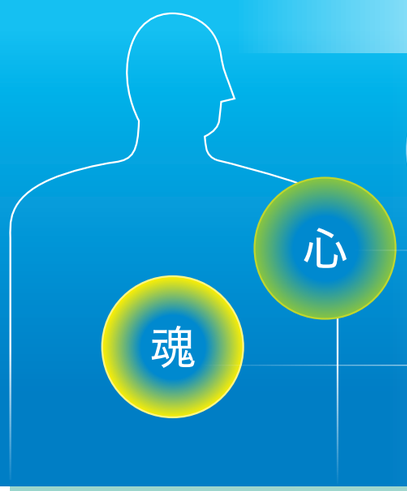
しかし、魂の本質はそれらとはまったく異なります。

経営において、数字を超えて「人」を選ぶ瞬間。
医療において、患者の一言がなぜか心に響く瞬間。
教育において、子どもの目の奥に「未来の希望」を見出す瞬間。
福祉において、制度では救えない「声」に出会う瞬間。
法務において、「正しさ」と「善」との狭間で葛藤する夜。

そのようなとき、あなたの「魂」が目を覚ましているのです。



人間は3層構造で動いている——「現実」「心」「魂」



1［現実の層］

制度、環境、状況、目に見える課題など

2［心の層］

感情、思考、価値観、心理的反応など

3［魂の層］

人生の意味・使命、存在への問い、人生の軸など

魂の視点が欠けると、現実的な対処には優れていても、人を育んだり導いたりすることはできません。
魂は、人間を立体的に捉える「根本のレンズ」なのです。

魂の声に触れた瞬間、実践の意味が変わる

経営でも医療でも、教育や福祉、法務でも
制度や知識だけでは人を救うことができない現実があります。

その中で
「なぜ私は、この仕事をしているのか？」
自らにそう問いかける瞬間が、誰にもあるのではないでしょうか。

「あの子の笑顔が、私に大切な何かを教えてくれた」
「あの患者の言葉が、なぜか私の心を揺さぶった」
「あの現場で流した涙に、真実に触れる何かを垣間見た気がした」

その「何か」こそ、あなたの魂が、
現実を通してあなたに語りかけた声——。
それを言葉にして明らかにするのが、「TL人間学」（魂の学）です。